

# 鏡川流域パートナーシップだより No.252 R7.11.14

新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！



## 「ぼっちり」ユーザー様が高知市を訪れてくださっています！

まちのコイン「ぼっちり」をきっかけに高知市に関心を持った県外のユーザー様が、実際に高知市を訪れてくださっています！令和3年度から運用を開始したスマートフォンアプリ「ぼっちり」は、現在、ユーザー数 3150 人。遠方から関わりを寄せる「鏡川流域外関係人口」の創出に、着実につながっています。



東京都在住の「のか」さんは、ご実家が鏡川のすぐそばにあり、子どもの頃から鏡川に親しんでいたそう。現在は、渋谷区から「ぼっちり」を活用し、鏡川流域に関わってくださっています。今年の夏には、高知市役所に来てください、「市役所の運営の方にお礼を言いたかったんです。ぼっちりを活用して、地元を守り、地域活性につなげてくれてありがとうございます」とお声をかけていただきました。渋谷区と高知市は「観光・文化交流協定」を締結しており、渋谷区のまちのコイン「ハチポ」とも連携しています。今後も関係性を深めていきたいです。



本課は、「ハチポ」に「高知市鏡川流域関係人口@渋谷区拠点」をスポット登録し、クイズなどを作成して、高知市の自然環境や観光に関する情報を発信しています！

滋賀県在住の「あきあきあ」さんは、今年の10月に、ご自身が所属している団体の研修旅行で高知市を訪れてくださいました。訪問前に、「待ちに待った高知研修旅行が迫ってきました。私にとって2度目の高知訪問です。鏡川流域パートナーシップデザインのタオルをマフラーのようにして歩きましょう♪コイン拾いができますように」と、「ぼっちり」を通じて意気込みを投稿していました！

高知市滞在中は、事前に決められた研修コースとは別に、「ぼっちり」で知った山内神社や鏡川漁業協同組合、石立八幡宮など、鏡川沿いの名所を訪れたそうです。「2月のイベントの際、また高知市に来たいと思っています」とのこと！また高知市でお会いできる日を楽しみにしています＾＾



今年の夏には、土佐山などのユズが使われたアイス「ぎゅっとゆず」を食べて、写真を送ってくださいました。



8月の高知市納涼花火大会に合わせ、高知市に来てくださった「あいのま」さん（北海道在住）と「らんらん」さん（東京都在住）。土佐山の釣り名人の案内で、鏡川上流で釣りをしたり、「土佐山アカデミー」を訪問したりと、鏡川上流域の自然や人に触っていました。

「らんらん」さんは、これまでに2回、本市にふるさと納税をしてくださったそうです！

「戻り鰆のタタキが食べたくて、また高知市にふるさと納税しました。前回は初鰆だったので、秋になつたらまた食べたいと思っていました。楽しみです！」



／ 令和8年2月28日（土）午後に、現地交流会を開催します！ ／

「ぼっちり」ユーザーの皆さんを始め、高知市内外の関係人口が集う現地交流会を開催します！

コミュニティブック「関係案内ブック」のお披露目会や、鏡川への熱い想いを語る企画などを予定しています！  
ぜひご参加ください！



昨年度の開催の様子

鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマートフォンアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんのが「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoins.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone



Android

